

# Do you know umami?

母乳を飲んだ赤ちゃんは、おいしそうに微笑む。  
そこには「うま味」がありました。

① こんにちは、東京帝国大学理学部化学教室教授、「うま味」の発見者の、池田菊苗（いけだきくぶ）です。今回は、

**あなたが生まれて初めて出会った味は「うま味」だった、というお話です。**

② それにしても、赤ちゃんは可愛いですが、母乳を飲んだあとの幸せそうな微笑みつたら、ねえ？

そうそう**あの笑顔の源にも「うま味」**があったのですよ。



③ ここで復習！「うま味」は甘味、酸味、塩味、苦味、と並ぶ基本味の一つ、でしたよね？（当然覚えてましたよね？）

今日はさらに科学者らしい遣番を！（飲み会で使えますぞ！）実は味覚って、その食べものがからだにいいかどうかを教えてくれるサインなのです。具体的に言いますと、甘味は、糖分（からだを動かすエネルギー）のサイン。塩味は、ミネラル（からだのバランスをとる）のサイン。

酸味は、「腐敗に気をつけろ！」のサインで、苦味は、「毒に気をつけろ！」のサインなのです。その中でも、「うま味」は、からだに必要なタンパク質を、教えてくれるサインなのです。

④ 人間が、生まれて初めて口にする母乳。

その成分である「アミノ酸」では「うま味」成分が豊富ですが、一番多く含まれているのです。つまり、おっぱいの味には、「うま味」がある。

**人は、人生の「苦さ」や「甘さ」を知る前に、「うま味」を知るのですな。**

うらむ、深い。（そうでもない？）

⑤ 誰に教わったわけでもないのに、からだに必要なタンパク質を、おいしいおいしいと飲み続ける赤ちゃん。

**「うま味」は神様がくれた、いのちへの贈り物なのかも知れませんな。**



⑥ うらむ、生命の神祕、「うま味」の奇跡、**うま味ラクル!** もっと詳しくお知りになりたいら、[www.ajinomoto.com/umami](http://www.ajinomoto.com/umami) までお入りください。あ、私、テレビCMにも出演しております。ぜひチェックして下さいな。

もちろん「うま味」は母乳以外にも、たくさんのお料理で味わえます。ぜひ実際に食べて、うま味の凄さを体験してください！

**さあ、うま味をきかしたお料理を、あなたの毎日にも!**



うま味は、おいしい、からだにいい。